

自己実現 自主自立 本物の笑顔のために

# 東の風



平戸市立田平東小学校  
学校便り

やさしく  
かしこく  
たくましく

No.45

平成29年9月8日(金)

文責：園田

学校教育目標：心豊かで自ら学びたくましく生きる子どもの育成



## 力作ぞろい! そして親子のかかわり! 親子のふれあい!

### 「東っ子 夏休み作品展」

### 期間限定・絶賛開催中!



9月6日(水)～9月12日(火)の間、「夏休みの作品展」を開催しています。絵画や書写、工作や様々な分野の自由研究。どの学年の、どの作品も子ども達のアイデアや工夫、努力が感じられ、そして夢が詰まった素晴らしい作品ばかりです。

最初から最後まで自分一人で頑張り、やり遂げた作品もあるでしょう。中には、子ども一人ではなく、親子で一緒になって完成させた作品もあると思います。(特に低学年)そこには親子や家族の温かな会話やふれあいがあり、そして関わり合いがあります。

「うちの子、こんなことができるんだ。こんなに上手にできるんだ。」と自分の子どもの思わぬ器用さを改めて発見したり、気付かされたり。逆にお父さんやお母さんのすごい知識や知恵、そして技術に子どもが驚いて「お父さん、すご〜い。お母さん、すご〜い。おじいちゃんってすごい。おばあちゃんってすごい。」と尊敬の思いを強めたり・・・。そんなこともあるのではないかと思います。夏休みの中のそんなひと時。そんな温かみのあるふれあいはとても素晴らしいことですよ。

一つ一つの作品を見ていると、子ども達が一生懸命に頑張っている姿や、お父さんやお母さん等、家族と「ああでもない、こうでもない」と話し合いながら楽しそうに作り上げている姿を想像してしまいます。楽しくワイワイ話し合いながら、また時にはちょっと怒られながらということもあったかもしれません。でも、子ども達はその時間、「親子の愛情」「幸せ」を感じていたはず。心が満たされながら取り組んだはず。作品が完成した時、「やっとできた!」と、親子で一緒に満開の笑顔になられたに違いないと想像しています。夏休みの宿題。夏休みの作品。親子共々大変だけれど素敵で大切な子育ての一コマ、夏の思い出の一コマです。

テレビやネットのニュースでも話題になっていましたが、最近は、夏休みの宿題、絵や工作だけでなく、読書感想文などでさえもインターネットで買えるのだそうです。私には、売っていること自体が信じられないし、それを実際に買って済ませてしまう保護者の方々がいらっしゃることは驚き以外の何物でもありません。そこにあるのは、子ども達に夏休みの宿題や作品作りに取り組ませる意味や意義を大切にするのではなく、「大変だ。面倒だと思ふことは避ける」、「楽に済ませるものは楽をする」「内容、中身ではなくとりあえず体裁だけ整える」という安易な考えのような気がします。「忙しくて、子どもの相手をする時間はない。」という考えや現実もあるのでしょうか? 我が子への関わり方、様々な価値観や考え方がありますが改めて考えたいですね。手間暇かけた親子のふれあいや関わりを垣間見ることができる本校の作品展。ホッと、嬉しい限りです。

